

DOHO Topics

DOHOグループの情報をお届けします！



新施設『社会福祉法人同胞会 クロス』を建築中です！

2023年春頃



障害福祉サービス

知的障がいがある方へのデイサービス『生活介護』と障がいがある方のグループホーム『共同生活援助』を行います。

地域コミュニティスペース

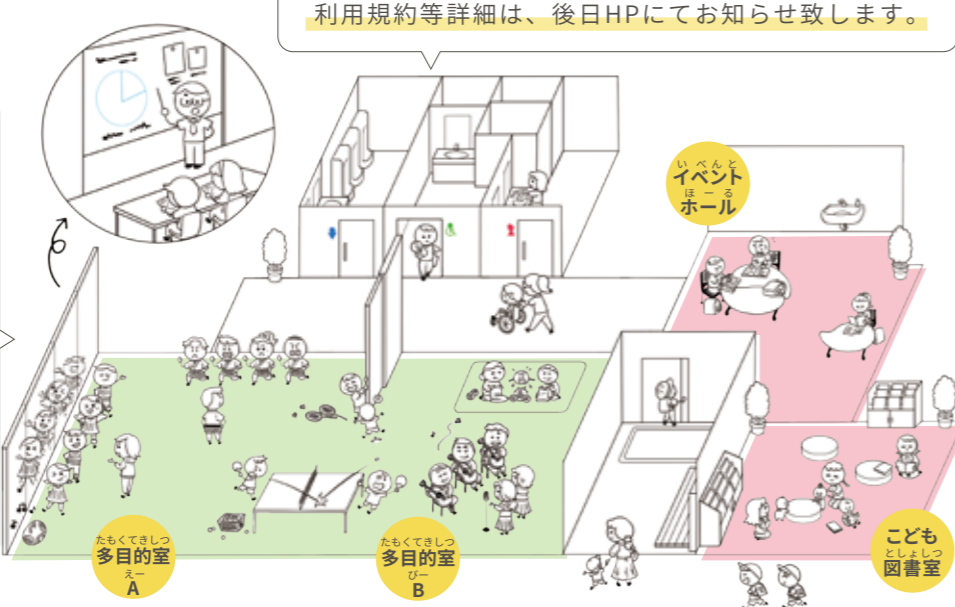
地域の団体にお貸しする『コミュニティスペース』と地域の乳幼児の親子や子どもたちなどどなたでもご利用いただける『交流スペース』があります。

利用規約等詳細は、後日HPにてお知らせ致します。

多目的室A・B

卓球やダンスサークル、会議など、地域の団体にお貸しするコミュニティスペースです。

- 完全予約制（事前に団体登録が必要です）。
- 各室約50㎡



イベントホール 子ども図書室

地域や子どもたちの交流スペースです。どなたでもご利用頂けます（初回に顔認証登録が必要です）。

募集しています！

同胞の家『つどい』当日に寄付受付ブースを設置します！



宇治市小倉町西山と北山在住の方を優先的に通年利用を希望される団体さまの事前登録を受付中です。ご利用は1年ごと登録制となっています。

【お申し込みの流れ】

- 2023年2月20日（金）までに登録申請いただき、2月下旬までに抽選でご利用日を決め、各団体様に通知します。
- *詳細は下記までお問い合わせ下さい。



コミュニティ施設をサポートくださるボランティアを募集します。主なお手伝いは、子ども図書館・イベントホールの来館者対応、多目的室の予約受付や貸出品の管理等のほか、各種イベントの企画運営等にも携わって頂けたらと考えています。私たちと一緒に地域コミュニティの活性化に関わって頂ける方、ぜひご応募ください。



地域在住の乳幼児連れの親子や小学生のお子さんに日中過ごして頂ける「子ども図書室」に置くための絵本と児童書の寄付を募集しています。【募集内容】乳幼児から小学校高学年向けの絵本と児童書。状態の良い本をお願いします。詳細はご連絡ください。

新施設に関するお問い合わせは、**どうほうの家 青葉 0774-20-4080** までお願いいたします。

マカリオン

2022年度秋号

同胞の家 後援会会長より

後援会会長 長谷川 雅也

第21回「同胞の家つどい」は昨年10月31日(日)に開催、過去20回までと違い、実施することが大事と思い「密」にならないように考え大幅に縮小し実施いたしました。平成12年の第1回から20回までは地域の各団体のみならず全面的にご協力をいただき盛大に開催いたしました。今年も昨年と同様縮小しながら実施しようと準備を進めているところです。「つどい」の目的・同胞の家の趣旨を知っていただく機会に加えて、常々地域のみなさまに「感謝」を忘れることなく実施するのが最大の目的です。加えて地域間の交流・親睦を後援会としても図られる「つどい」だと思っています。今年も10月30日(日)に予定し、実行委員会を立ち上げ協議を重ねているところです。

成功に向けて同胞の家職員の方が、準備委員会を何ヶ月も前から企画立案されておられます。今年は委員長に関谷一輝さんが、副委員長に安原優羅さんが就任され、仕事をしながら大変だと思いますが、良い経験ができ将来必ずや役に立つことを頭に描き、毎年新たな人を施設長が人選されておられます。

会場は昨年と同様、同胞の家本部前駐車場を使用し式典等は行わず職員を中心に開催、模擬店を出し、みなさま方に多数お越し願いたいと企画しているところです。ご購入いただきましたみなさま方には、後援会が企画する抽選会「ガラガラボン」を楽しんでいただけたらと思っています。なお、来年の春を目途に、旧伊勢田ふれあいセンターの跡地に地域のサークルの方にもご利用いただけるような場所を予定されています。お楽しみいただけましたら幸いです。

常日頃から石崎統括施設長を先頭に職員のみなさまがご努力されて、利用者の方を第一に考え快適に通える場づくりをめざしておられます。関係者のみなさまには今後ともご理解を賜りご協力をよろしくお願いいたします。

同胞の家 つどい 準備委員長より

伊サク事業所 関谷 一輝

昨年に引き続き、コロナ禍の状況が続いておりますが、普段より御理解・御協力いただいております地域の方々へ感謝の気持ちを伝えたいという想いから”同胞の家つどい”を開催させていただき運びとなりました。今年度も規模を縮小した形ではありますが、感染対策を考慮しながら利用者さんによる開幕太鼓やステージ発表などを予定しております。つどいに参加していただいた皆様に感謝の気持ちと笑顔が届けられるよう、準備委員一同尽力して参りますので何卒よろしくお願い申し上げます。

どうほうの家

らふ(生活介護/就労継続B型) ぱうら(生活介護/就労継続B型) さくら(生活介護/就労継続B型) カウンセリングルーム/精神障害者サポートセンター) 相談支援センターkokua (コクア) (指定特定相談支援/指定一般相談支援/指定障害児相談支援) 送迎部

イサク事業所

コヘレト事業所 リゴ(就労継続A型 就労継続B型/就労移行/生活介護) ラジヨ(生活介護) Cafe Rigoletto コヘレト農園

ベテル事業所

たいじゅ(共同生活援助) くるね(短期入所) すまいる・ほーぶ(居宅介護 行動援護/同行援護/通院同行 移行/生活介護) ほへむ(日中一時支援) りふれ(居宅介護支援) グループホームおりぶ(共同生活援助)

Noa(児童部門)

どんぐり(放課後等デイサービス/小中学生・高校生) ひかり(放課後等デイサービス/重度心身障害児) Noa-cube アーク(生活介護)

DOHOグループ事業紹介

本部事務局

事務管理部

公益事業

0774-20-6760

DOHOグループの
日々の活動をご紹介します。



PICK UP!



楽 ~fine~



夏の間は水遊びを実施。皆さん笑顔いっぱい楽しめました。少人数のドライブも実施し、どこへ行くのか毎日わくわくしながら参加されました。もちろん色々な創作活動も頑張っています！

つちやまのぶひろ
土山 展広

ぱうら



現在、ぱうらはつどいに向けて自主製品の制作に取り組んでいます。今年の一押しはお花紙で作った「くまちゃん(メモクリップ付き)」。他にも、空き缶でリメイク缶づくりなど楽しんで作っています！

今津 優子

精神障害者サポートセンター さくら



『これでいいかな?』『上手く出来たかな?』何人もの方の手で製品が出来ます。さをり織り、カルタ、編み物、染め和紙風製品…色々そろえて、今年も楽しい仲間の家『つどい』をお迎えします。

岡本 健佑

グループホーム たいじゅ/おりぶ



コロナ禍で大変な時期ですが少しずつレクリエーションをおこなっています。GWは空いた敷地に植込みをしました。天気にも恵まれ皆さん笑顔で多肉植物や観葉植物、紫陽花等を植えました。これからも皆さんが笑顔で過ごせるGHを目指します。阿南 尚巳

阿南 尚巳

ヘルプサポート すまいる



訪問、お出かけ共にコロナ禍で自粛なされる利用者さんがおられましたが、希望される方には安全に配慮して楽しんで頂きました。皆さん良いお顔になります。

中井 一栄

日中一時支援 ほ〜む



日中一時支援ほ〜むでは、それぞれ穏やかな時間が過ごせる様、また充実した活動が出来る様、利用者様の状況を配慮しつつ温かい気持ちでお手伝いさせていただきます。

直原 弥生

ラジヨ (raggio)



ラジヨでは、野菜の納品や段ボールの廃棄作業などの外勤作業や自主製品づくりなどを行っています。また、畑でのお花・樹木の栽培、草引きなどの整備作業にも取り組んでいただいています。

岩永 亮太郎

リゴ (Rigo)



リゴでは職員と一緒に自分たちで惣菜やパン、お菓子を作って販売したりイサクに通いながら自分の出来る事を毎日、一生懸命がんばっています。みんなで作り上げた商品ぜひ一度お試しください！

大森 真帆

アーク



夏には短冊にご家族と一緒に考えて頂いたねがごと、いわみずほまぐら ほうのうい など、願い事を石清水八幡宮へ奉納に行く等、木陰を求めながら外出活動を楽しんでおります。また「コロナに負けるな!」と願いをこめてアマビエに色をつけて飾ってみましょう。避難訓練も頑張りましたよ。竹内 好子

藤谷 香奈

放課後等デイサービス どんぐり



どんぐりの夏休みは、子どもたちの元気な笑い声にあふれていました。屋内ではなまつ、おぐがい、みずでっぽうあそび、夏祭り、屋外では、水鉄砲遊び、シャボン玉遊びを行いました。どの遊びもまだまだ遊び足りない様子でした(笑)

放課後等デイサービス ひかり



今年の夏休みは、メロンケーキを作ったり、お外で水風船を飛ばして遊んだり、全身で夏を感じながら楽しむことが出来ました。秋も美味しいものをいっぱい食べてみんなで楽しく過ごそうね。

渡邊 麻衣

他にもこんな部署があります

- 相談支援センター kokua (コクア)
- ショートステイくるね
- ケアプランセンターりふれ
- ヘルプステーションほーぷ
- 送迎部門
- 事務管理部

サービスご利用について
相談支援センター kokua ☎0774-20-4087

そのほかのお問い合わせについて
総合窓口 ☎0774-20-6760

までお気軽に電話ください。